

予 算 要 求 資 料

令和3年度当初予算 支出科目 款：衛生費 項：医務費 目：医療整備対策費

事業名 新型コロナウイルス関係医療従事者宿泊先支援 事業費補助金

(この事業に対するご質問・ご意見はこちらにお寄せください)

健康福祉部医療整備課医事係 電話番号：058-272-1111 (内 2535)

E-mail：c11229@pref.gifu.lg.jp

1 事業費 10,620 千円 (前年度予算額：0 千円)

<財源内訳>

区 分	事業費	財 源 内 訳							
		国 庫 支出金	分担金 負担金	使用料 手数料	財産 収入	寄附 金	その 他	県債	一 般 財 源
前年度	0	0	0	0	0	0	0	0	0
要求額	10,620	10,620	0	0	0	0	0	0	0
決定額									

2 要求内容

(1) 要求の趣旨 (現状と課題)

新型コロナウイルス感染症については、県内での感染拡大を見据え、まん延期に耐える医療提供体制の充実・強化のため、新型コロナウイルス感染症患者の治療等に従事する医療従事者への支援を行う必要がある。

(2) 事業内容

医療従事者の負担軽減を図るため、新型コロナウイルス感染症患者の治療等に従事する医療従事者が、宿泊施設に宿泊した場合に、医療機関に対して当該宿泊費用を補助する。

(3) 県負担・補助率の考え方

県基準額 10,000 円/日・人 (国 10/10)

(4) 類似事業の有無

無

3 事業費の積算内訳

事業内容	金額	事業内容の詳細
補助金	10,620	医療従事者が宿泊施設に宿泊した際に要する経費に対する補助金
合計	10,620	

決定額の考え方

4 参考事項

(1) 各種計画での位置づけ

- ・新型コロナウイルス感染症「緊急事態」総合対策（第2版）（R2.5.5）

(2) 国・他県の状況

- ・新型コロナウイルス感染症緊急経済対策（R2.4.20）

(3) 後年度の財政負担

医療従事者の負担軽減を図るため、新型コロナウイルス感染症患者の治療等に従事する医療従事者に対して支援を行う必要がある。

(4) 事業主体及びその妥当性

新型コロナウイルス感染症「緊急事態」総合対策（第2版）Iの3（13）で、県としての対策として医療従事者への支援が明記されている。

事業評価調書（県単独補助金除く）

<input type="checkbox"/>	新規要求事業
<input checked="" type="checkbox"/>	継続要求事業

1 事業の目標と成果

（事業目標）

・何をいつまでにどのような状態にしたいのか
 県内での感染拡大を見据え、まん延期に耐えうる医療提供体制の充実・強化のため、新型コロナウイルス感染症患者等の治療等に従事する医療従事者の負担軽減を図る必要がある。

（目標の達成度を示す指標と実績）

指標名	事業開始前	指標の推移		現在値 <small>（前々年度末時点）</small>	目 標	達成率
	(H)	(H)	(H)	(H)	(R)	%
	(H)	(H)	(H)	(H)	(R)	%

○指標を設定することができない場合の理由

新型コロナウイルス感染症の感染拡大を予測することができず、その都度必要な対策を柔軟かつ迅速に実施する必要があるため。

（前年度の取組）

・事業の活動内容（会議の開催、研修の参加人数等）

（前年度の成果）

・前年度の取組により得られた事業の成果、今後見込まれる成果

2 事業の評価と課題

(事業の評価)

<ul style="list-style-type: none"> ・事業の必要性（社会経済情勢等に沿った事業か、県の関与は妥当か） ○：必要性が高い △：必要性が低い 	
(評価) ○	県内での感染拡大を見据え、県民の健康被害を最小限に抑える上で、県内の感染拡大防止と医療提供体制の整備は極めて重要である。
<ul style="list-style-type: none"> ・事業の有効性（指標等の状況から見て事業の成果はあがっているか） ○：概ね期待どおりまたはそれ以上の成果が得られている △：まだ期待どおりの成果が得られていない 	
(評価) ○	新型コロナウイルス感染症により、肺炎の症状が重症化した患者の入院を受け入れるためには、医療従事者の負担軽減を図る必要がある。
<ul style="list-style-type: none"> ・事業の効率性（事業の実施方法の効率化は図られているか） ○：効率化は図られている △：向上の余地がある 	
(評価) ○	県内医療機関の状況の把握に努めており、医療従事者の負担軽減を図っていく。

(今後の課題)

<ul style="list-style-type: none"> ・事業が直面する課題や改善が必要な事項 新型コロナウイルス感染症の感染拡大を予測することができず、その都度必要な対策を柔軟かつ迅速に実施する必要がある。
--

(次年度の方向性)

<ul style="list-style-type: none"> ・継続すべき事業か。県民ニーズ、事業の評価、今後の課題を踏まえて、今後どのように取り組むのか 県内の感染状況や国の対策など、刻一刻と変化する情勢を的確に分析し、必要な対策を柔軟かつ迅速に実施していく。
--

(他事業と組み合わせて実施する場合の事業効果)

組み合わせ予定のイベント又は事業名及び所管課	【○○課】
組み合わせて実施する理由や期待する効果 など	